

船舶事故等調査報告書

平成27年4月23日  
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2014神第148号
事故等種類	衝突（岸壁）
発生日時	平成26年11月28日 12時55分ごろ
発生場所	石川県金沢港戸水ふ頭1号岸壁 おのの 大野灯台から真方位122°1,550m付近 （概位 北緯36°36.52′ 東経136°37.13′）
事故等調査の経過	平成26年11月28日、本事故の調査を担当する主管調査官（神戸事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。
事実情報 船種船名、総トン数 船舶番号、船舶所有者等	貨物船 NEW SILK ROAD 1（ベリーズ籍）、2,618トン 8651855（IMO番号）、QINGDAO NEW SILK ROAD SHIPPING CO., LTD
乗組員等に関する情報	船長（中華人民共和国籍）、免状不詳
死傷者等	なし
損傷	本船 船首部に破口 岸壁 車止めに破損
事故等の経過	本船は、船長ほか13人が乗り組み、船長が入港操船に当たり、戸水ふ頭1号岸壁（以下「1号岸壁」という。）に着岸する予定で南東進していた。 船長は、1号岸壁に向けて変針し、速力が速いと感じたので、機関を停止とした後、後進に掛けて接近していた。 船長は、船首配置の一等航海士から速力が速い旨の連絡を受け、全速力後進とし、左舷錨を投下したが、平成26年11月28日12時55分ごろ、船首部が1号岸壁に衝突した。
気象・海象	気象：天気 晴れ、風向 北西、風力 3、視界 良好 海象：潮汐 低潮時
その他の事項	本船は、貨物を約4,000t積んでおり、ほぼ満載状態であった。 船長は、事故後、減速する時機が適切でなかったと思った。
分析 乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象等の関与 判明した事項の解析	あり なし なし 本船は、金沢港戸水ふ頭北西方沖において、1号岸壁に着岸するために南東進しながら接近中、減速する時機が適切でなかったことから、十分に減速できずに1号岸壁に衝突したものと考えられる。

<b>原因</b>	本事故は、本船が、金沢港戸水ふ頭北西方沖において、1号岸壁に着岸するために南東進しながら接近中、減速する時機が適切でなかったため、十分に減速できずに1号岸壁に衝突したことにより発生したものと考えられる。
<b>参考</b>	今後の同種事故等の再発防止に役立つ事項として、次のことが考えられる。 <ul style="list-style-type: none"><li>・ 着岸のため岸壁に接近する際、適切な時機に十分な減速を行うこと。</li></ul>